コミュニケーション活動レシピ (1)

日本の有名人を紹介しよう	
目標	人の紹介に必要な表現を習得する
留意点	・各自が中国人に紹介したいと思える日本の有名人を2分以内で紹介する。 ・紹介する人についての情報は、ICTを活用して調べる。 ・「氏名」「生年月日」「出身地」「仕事」「なぜ、その人を紹介するのか」など、紹介 文には、必ず、決められた項目についての情報を入れておくように指示する。
準備するもの	・発表原稿を書く用紙。ピンインをつけられるように工夫する。また、朱書きで訂正が入れられるように、罫線には余裕を持たせる。・ボイスレコーダー・トランプ
活 動(1)	・ペア発表もしくはグループ発表にする場合には、トランプを使ってペアもしくはグループ分けする。(ペアやグループで発表する場合は、会話形式にするとよい。) ・紹介したい人物についての情報を調べ、中国語で言えるように準備させる。 ・原稿を音読し、1分半~2分以内におさまるかどうか確認させる。 ・発表原稿には必ずピンインをつけて、提出するよう指示する。
活 動(2)	・発表原稿を添削し、返却する。・各自発音練習をさせる。机間巡視しつつ、発音チェックをする。※ICT による読み上げ機能などを利用して、発音を確認させてもよい。※必要があれば、模範朗読を録音する。
活 動(3)	 ・各自、原稿を見ずに発表する。発表はすべてボイスレコーダーで録音する。 ・発表を聞く学生には、決められた項目の欄を設けたプリントを配布し、発表者が紹介した人物について、聞き取れた内容を書き込ませる。 ・発表時間を計測し、時間をメモしておく。 ・発表が終わったら、クラスから発表内容についての質問を3つ受け付け、発表者に答えさせる(有名人の名前や生年月日の確認など)。 ※質疑応答は、もちろん中国語で。
評価	 ・原稿を覚えているか ・発音、声調は正しいか ・声の大きさは十分か ・発表内容に工夫はあるか ・時間内で発表できたかなどの項目を立て、それぞれ 5 点満で評価する。



先生のひとりごと

ほとんどのテキストに「家族紹介」の課があります。でも、プライベートなことは発表したがらない学生もいるかも知れません。そこで、有名人について紹介してもらうことにしました。「日本の有名人」としたのは、欧米人の場合、名前を音訳するので、発表内容を聞かなくても誰のことかわかってしまうからです。